

あそびかた



放射線 QUARTETT

- 4～5人であそびます。多くてもできますが、むずかしくなります。
- カードはよくきって、全員に1枚ずつ全部のカードを配ります(カードの内容が見えのように)。
- カードは8色各4枚の合計32枚です。どの色に、どのような内容があるか、一覧表をみてください。
- 同じ色のカード4枚1組を多くつくった人が勝ちとなります。
- じゃんけんで最初のプレイヤーを決め、そのひとから順に時計回りですすみます。
- プレイヤーは、メンバーの誰かを指名して、自分の必要な(欲しい)カード1枚をもっているかどうかたずねます。
例) 「〇〇さん、『日常生活』の『自然放射線』を持っていますか」
- たずねられた人は、自分の手持ちのカードをみて、そのカードをもっていたら手渡さなければなりません。この時、うそをついてはいけません。
- カードをもらえた場合は、そのプレイヤーが続けてプレイできます。同一人にたずねる必要はありません。はずれた場合は、次のプレイヤーに交代します。
- 手持ちのカードで、4枚1組(同色4枚)がそろったら、「カルテット」といって、自分の前に4枚ならべておいてください。
- 手持ちのカードがなくなっても、自分の番になったら、誰かを指名してカードを集めていき、ゲームに参加します。
- 全員の手持ちのカードがなくなった時(机の上に8組がでそろったとき)に、もっとも多くの組をつくった人が勝ちです。



ゲームのあとの ふりかえり

各カードには、簡単な説明文が書いてあります。
カードをそろえた人は、それを読んでグループのみんなに聞かせてあげてください。
グループのみんなで学習します。カードの内容について、さらにくわしく知りたいときは、パンフレットの解説を参考にしてください。

